

# 月刊 miemie

寺町通り

靴結納 町  
2026年 6月号



究極のはまぐりラーメン  
シヨートケーキのライバル現る  
こだわりの志ぐれ煮  
初心者でも楽しめるクライミングジム

## 雨の日に楽しむ桑名

# 晴耕雨読

日本には美しい四文字熟語がある。

晴れた日には田畑を耕し、雨の日には家にももって読書をする生活スタイルを表す言葉だ。

晴耕雨読。読者の皆さんには雨の日にmimieを楽しんでいただきたい。

しかし、取材にその言葉は通用しない。mimieは晴耕雨耕なのだ。

今回は読者の皆さんにとっても恵みの雨とすべく、桑名で雨でも楽しめる場所を取材した。

雨にも負けずハイテンションな原田記者

## あいにくの雨から恵みの雨へ

©三重テレビ放送/BSよしもと



2026年5月時点

**はまぐり塩らあめん 2100円**

**10年かけてたどり着いた味**

**それでもまだ通過点**

雨と寒さの中、温かいものを食べたい。その欲求を叶えてくれる店。らあめん 登里勝と出会った。店内に入ると笑顔の大将が出迎えてくれた。ミシュランのビブグルマン(星の評価は付かないものの、「価格以上の満足感が得られる料理」を提供するおすすめの飲食店に与えられる称号)を獲得したことで知られる名店だ。元々は老舗寿司店の三代目。学生時代からラーメンをこよなく愛し、寿司職人から、ラーメン職人へ転身したという。私がいちだいたしたのは、はまぐり塩らあめん。桑名の名産、大粒のはまぐりが目をひく一品。期待に胸を膨らませスープを一口、数種類の魚介ペースのダシが染み渡る。海の恵みが口いっぱいには広がる、うまい。はまぐりから出るえぐみや強みが一切ない。ごまかしの効かない塩ラーメンでここまで奥行きを感じることは、私の驚く顔を見た大将は、「元々寿司屋だから魚介系は得意なんです。」とサラッと一言。続いては麺をいただく。ツルツル食感喉越しの良い自家製麺がスープとの相性抜群。将棋で例えると2手で詰まれた気分。そんなことはありえないのだが、それぐらい素晴らしい。メインのはまぐりは説明不要のうまさ。この味を出すまで10年以上改良を重ねたというが、まだまだ研究中とのこと。私が驚愕した味は、大将にとってはただ通過点。それを知ってしまったらまた、足を運ぶしかない。雨の日は並びも少なくオススメという情報もグッツト!大粒の雨の中、大粒のはまぐりラーメンで笑顔になれる店。店を出る頃には、私の心は晴天に恵まれていた。



らあめん 登里勝  
丹羽 伸材さん



**この表情がうまさの証!**

**こちらもおススメ!**



**焼さば寿司 330円**

寿司屋時代には  
なかったメニュー!

店内に入ると甘い香りが出迎えてくれる  
オオスミフルーツ。この地で100年続く青果卸店が  
上質な果物だけを使ったスイーツを提供している。  
おすすめ商品のババロアは見た目も美しく、  
「水郷の町桑名」を感じさせてくれる。  
メロン果汁を使ったメロンババロアは  
メロンの良さを全面に出した一品。  
いちごババロアはミルクーなババロアと  
いちごの甘みと程よい酸味が一体となり  
ショートケーキを食べているかのよう。  
こちらのお店も雨の日のどんより具合を  
爽やかにしてくれる。

水郷の町桑名を思わせる  
美しいスイーツ

登里勝の大将もオススメ！  
ショートケーキのライバル出現



店内での飲食はできないが  
自宅に持ち帰ってその味を堪能していただきたい

# 雨が降ってもゆっくりお買い物

お腹も満たされ、伊勢神宮編でもお世話になった  
寺町通り商店街に足をのばす。  
こちらは、昭和の古き良き時代に  
戻ったような落ち着いた雰囲気の中  
雨でもゆっくりと買い物ができるアーケード商店街。  
その中でもお世話になっている店舗を紹介する。



取材中に買い物をする原田記者



# 気まぐれ店主のこだわりの志ぐれ煮

伊勢神宮編で焼きはまぐりをいただき、はまぐりのエキスをご馳走になった、貝新フーズ。その日に店主が作りたと思ったメニューを提供している。すべての志ぐれ煮にコンセプトがあり、店主が丁寧に説明してくれる。ご飯のおともや酒の肴として子供から大人まで楽しめる味。



伊勢神宮到着を伝える原田記者(右) 笑顔で祝う 店主 伊藤雅一さん(左)  
 デンジョン爆上がりの原田記者



伊勢神宮編で最初に出会った餅菓子工房大黒屋。お笑い好きの大将が作る餅菓子が味わえる。取材時は5月ということもあり、かしわ餅をいただく、つぶあん、こしあんと2品を提供しているところもありがたい。驚くのはお餅自体のやわらかさ。そして、できたてのみたらし団子をいただければ、実家に帰ってきたようにほっとする。

食べるとなぜか  
 ほっとする餅菓子



3人でお笑い談義 きんカメラマン(左) 店主 後藤泰雄さん(中) 原田記者(右)



# 初心者から上級者まで 気軽に楽しめるボルダリング



なんとも言えない達成感がうれしい!

雨の日に楽しめる桑名と題し6月号の取材を進めてきたが気づけばここまで、おいしいものを食べただけ。これはいかんといい、慌てて雨の日でも楽しめる場所を探したところ「おもしろつく」というクライミングジムを見つけたことができた。

室内には様々な形の「ホールド」とよばれる人工の突起と壁の角度で難易度別にコースが設置されており、初心者から上級者まで楽しむことができる。私たちのようなぼっちゃりキューティー系でもできるのか不安だったが、初心者用のコースを登り、私もきんも意外と簡単にゴールへ辿り着けた。ポイントは、登る前にどのホールドを掴み、足をかけるかコースをしっかり考えておくこと。気軽に達成感を得ることができる点も魅力だ。



## 初心者向け体験コース (登録料+利用料+シューズレンタル料込)

料金は税込み

	平日	土・日・祝
一般・大学生・シニア(60歳以上)	1900円	2100円
中高生	1600円	1700円
小学生	1400円	1500円

2026年5月時点の料金表です

## 編集長の一言



室田 総編集長

今回のビスブラは雨だからこそ出会えた桑名を見つけることができました。あいにくの雨が恵の雨になりました。次号の夏休みスポット特集も期待してます!



カメラマン きん

ライター 原田